

(参考) 社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備） 事後評価書

平成 28 年 4 月 日

計画の名称	1 下水処理施設の長寿命化・改築・更新事業（防災・安全）																	
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）					交付対象	相生市											
計画の目標	相生終末処理場の機能向上や質的向上に配慮しながら、計画的に老朽化施設の長寿命化・改築・更新を進め、雨水排水計画を見直し、雨水管渠を整備し浸水被害を解消し、水の安全安心な生活の確保を図る。																	
計画の成果目標（定量的指標）																		
- 計画期間内に改築・更新を必要とする施設の長寿命化計画を策定する。 - 相生終末処理場の改築更新事業を対象施設の20%実施する。 - 下水道による都市浸水対策達成率を96%（H24）を100%（H27）に向上させる。																		
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考									
① 改築・更新診断により、対象施設の長寿命化計画の策定 相生終末処理場の長寿命化計画策定 長寿命化計画策定処理場数／対象処理場数（1 処理場）						当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)										
						0%	100%	100%										
						② 終末処理場の改築更新工事の実施 機械電気設備の改築更新工事実施 改築更新済設備数／改築更新対象設備数（87施設）						0%	1%	20%				
③ 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済面積／浸水対策を実施すべき面積（678ha）						-	96%	100%										
全体事業費	合計 (A+B+C)	841.66百万円	A	841.66百万円	B		C		効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	0.0%								
事後評価（中間評価）																		
○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期																		
事後評価（中間評価）の実施体制						事後評価（中間評価）の実施時期												
建設農林部建設管理課評価 企画総務部企画広報課合議						平成28年度初旬												
						公表の方法												
						相生市ホームページ												
1. 交付対象事業の進捗状況																		
交付対象事業																		
A1 下水道事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
A1-1-1	下水道	一般	相生市	直接	—	処理場	改築	下水道長寿命化支援制度	下水道長寿命化計画の策定	相生市	H23	H24	H25	H26	H27	43.50		
A1-1-2	下水道	一般	相生市	直接	—	処理場	改築	相生終末処理場改築更新事業	機械、電気設備の改築・更新	相生市						695.81		
A1-1-4	下水道	一般	相生市	直接	—	雨水	新設	浸水安全度向上のための施設計画策定	雨水計画の見直し	相生市						3.57		
A1-1-5	下水道	一般	相生市	直接	—	雨水	新設	佐方川排水区雨水路整備事業	雨水管□2700×1400mmL=110m	相生市						98.78		
小計（下水道事業）																841.66		
A2 事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	港湾 種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
											H23	H24	H25	H26	H27			
小計（ 事業）																		
合計																		
B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名			事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
												H23	H24	H25	H26	H27		
合計																		
番号																	備考	

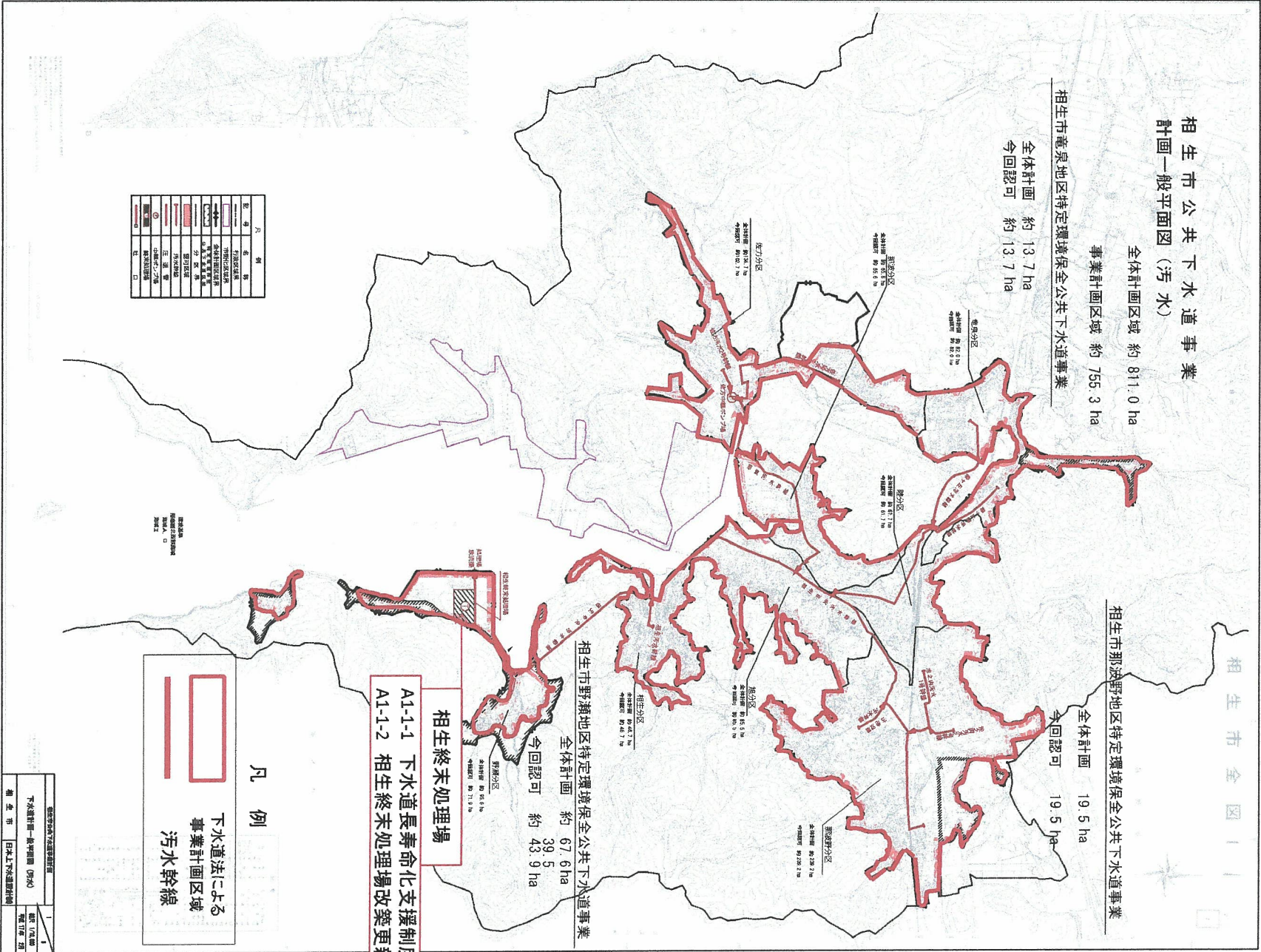
[illegible]

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・相生終末処理場の改築・更新を必要とする施設の長寿命化計画を策定した。 ・相生終末処理場の改築更新事業を対象施設 20%実施をしていたが、耐震化工事を並行させたため達成できなかった。 ・下水道による都市浸水対策達成率 100%（H27）を目標にしていたが、雨水計画の見直しに伴い対象地区が増加したため達成できなかった。			
II 定量的指標の達成状況	指標①（終末処理場の長寿命化計画策定の割合）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	相生終末処理場の全ての施設について長寿命化計画を策定した。
		最終実績値	100%		
	指標②（終末処理場長寿命化工事実施の割合）	最終目標値	20%	目標値と実績値に差が出た要因	長寿命化対象機器の更新時に耐震化工事を併せて施工したため。
		最終実績値	17%		
	指標③（都市浸水対策達成率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	雨水計画の見直しに伴い、浸水対策対象地区が増加したため。
		最終実績値	91%		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）		・相生終末処理場長寿命化工事の実施に伴い、施設の維持修繕費を縮減することができた。			

(参考図面)

計画の名称	下水処理施設の長寿命化・改築・更新事業 (防災・安全)		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 (5年間)	交付対象	兵庫県相生市



(参考図面)

計画の名称	1 下水処理施設の長寿命化・改築・更新事業 (防災・安全)
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 (5年間)
	交付対象
	兵庫県相生市

